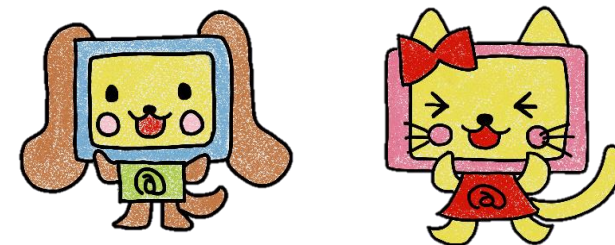


当市における協働の現況と 今後の推進について



令和7年3月26日
令和6年度第4回船橋市市民協働推進委員会 会議資料
船橋市市民生活部市民協働課

全体の流れ

概要	内容
1. 指針の概要について	・ 市民参加、協働とは ・ 協働の社会的・歴史的背景 ・ 協働の具体例
2. 当市の取組みについて	・ 各種事業等の紹介
3. 当市の各現況について	・ 協働、市民活動の位置づけ ・ 取り巻く環境と市民意識について ・ 協働事業等の調査結果について
4. 現行指針の課題と今後の推進について	・ 現行指針の課題 ・ 協働推進の方向性について

船橋市の

1.市民協働の指針の概要について

市民参加と協働のまち船橋

～市民力でまちづくりをすすめる基本方針～



平成30年3月発行

指針のキーワード

- ① 市民参加(≡市民活動)
- ② 協働

市民参加とは…？



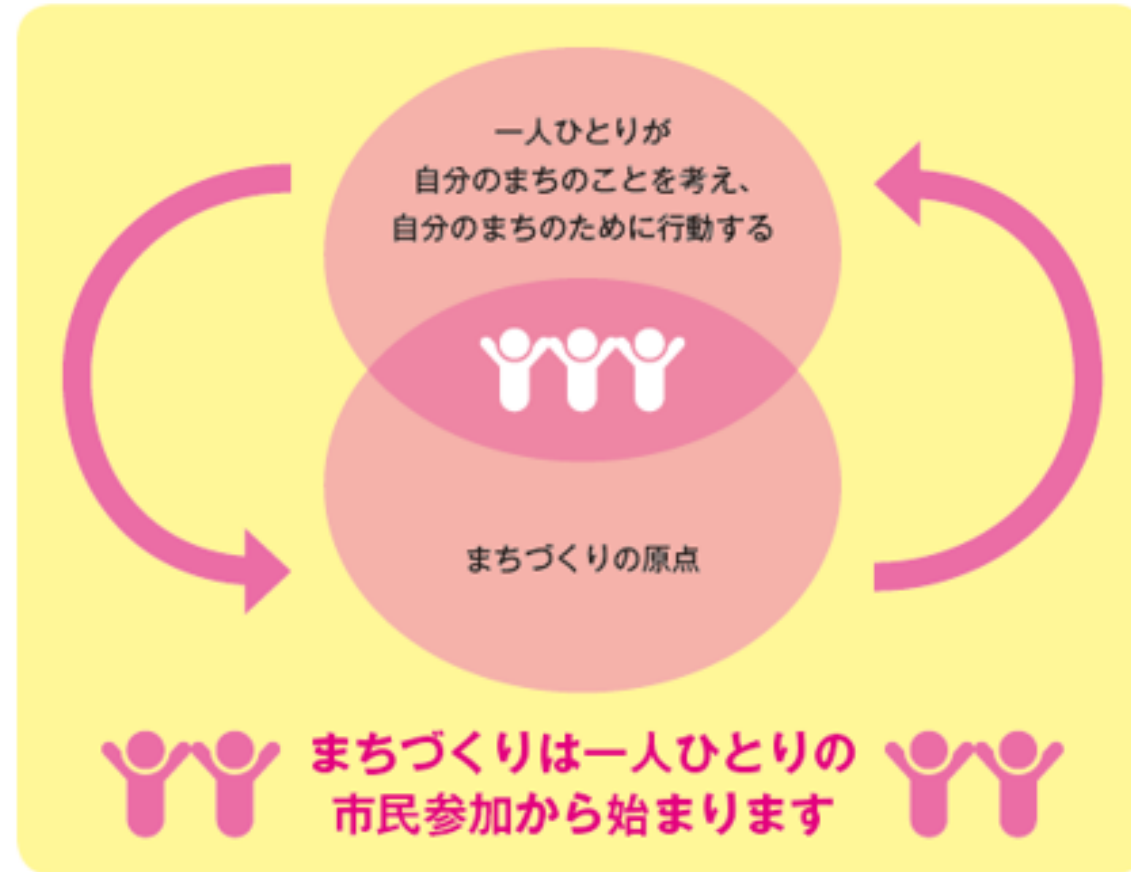
市民一人ひとりがまちづくりの主役



- 長年にわたりまちづくりを支え続けてきた町会・自治会
- 地域コミュニティの形成を支える公共的な市民団体
- 公民館活動を通して地域コミュニティを支える地域住民
- 多様な地域課題や社会的課題に自主的に取り組む市民活動団体
- 地域経済を支える各種産業団体
- 高齢者・障害者の支援や子育て・保育等の福祉活動に携わる方々
- 魅力あるまちをつくるために活動している人たち

等々

まちづくりの基本は市民参加から



協働の指針2ページから引用

市民参加 の流れ

例えば・・・

自治会の行事に参加した
市の広報紙を読んだ
公民館で仲間づくりをした
地域のサークルに入会した
市の公募委員に応募した

船橋の歴史を勉強した
PTAの役員になった
地域のイベントに参加した
ボランティア活動をした

等々をきっかけとして

船橋を身近に感じた
船橋をもっと知りたくなった

船橋に愛着が湧いた

もっと船橋を良くしたい 船橋のために何か役にたちたい

船橋をより良くするために行動！



協働の指針2ページから引用

市民参加と協働

「市民参加」や「協働」は難しいことはありません。



■ できることが増える

■ 課題解決の可能性が広がる

協働の指針3ページから引用

協働とは…？



船橋における「協働」の定義

多様な主体同士が船橋をより魅力あるまちにするための共通の目的に向かって、お互いに対等な立場で連携・協力すること

= 協働の基本原則

協働の指針4,5ページから引用

協働の主体の例

主体の分類	具体的な主体の例
個人	ボランティア、民生委員・児童委員、市民委員 等
地域団体 (特定地域で活動)	町会・自治会、老人クラブ、地区社会福祉協議会、消防団、子ども会、商店街、学校PTA 等
公共的団体	自治会連合協議会、社会福祉協議会、商工会議所、法人会、農業協同組合、漁業協同組合、医師会、青年会議所、青色申告会 等
市民団体 (特定テーマで活動)	NPO法人、市民活動団体、公民館サークル、スポーツ団体 等
教育研究機関	幼稚園、小・中学校、高校、特別支援学校、専門学校、大学、研究所 等
福祉施設 医療機関	老人福祉施設、障害者福祉施設、児童福祉施設、病院・医院 等
事業者	企業、商店、飲食店 等
議会	船橋市議会
行政	船橋市
その他	国、県、他市町村 等

協働主体は
様々なんだね！



協働の指針4ページから引用

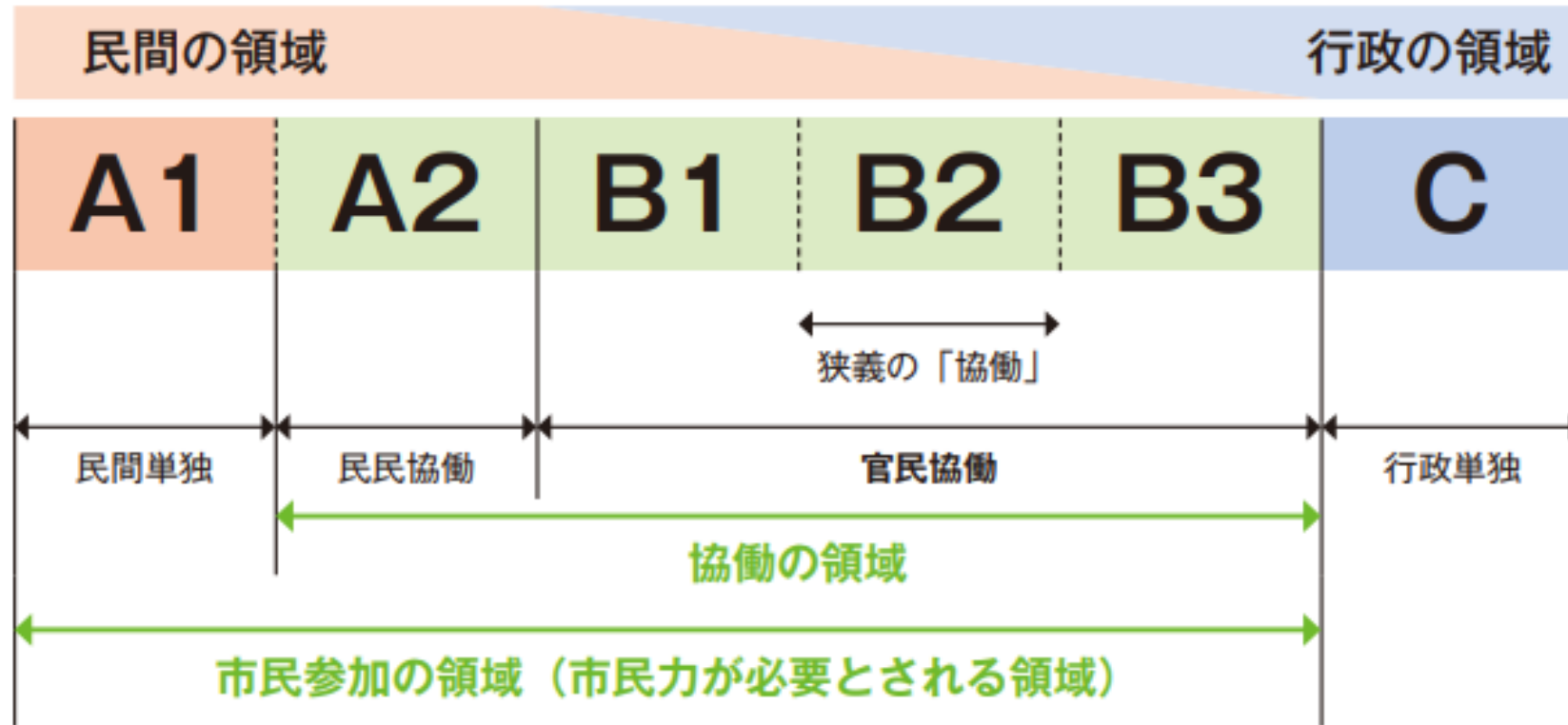
「協働」のイメージ



協働の指針5ページから引用

「協働」の類型

行政活動と民間活動の関係図



協働の指針6,7ページから引用

協働が広がってきた歴史的背景

- ・ 1995年 阪神・淡路大震災
- ・ 1998年 NPO法の施行
- ・ 2000年 地方分権一括法の施行
- ・ 2011年 東日本大震災

協働が必要とされる社会的背景

- ・ より複雑化・高度化する課題
- ・ サービスの受け手・担い手の多様化
- ・ 超高齢社会・人口減少社会の到来

協働から期待される効果

- ・ 地域活動への関心が高まるきっかけになる
- ・ 新たな関係が築かれそれぞれの主体がより活性化する
- ・ まちづくりへの理解が深まる、共感を得られる
- ・ 新たな「気づき」から、新たな価値の創出が期待できる

市民一人ひとりが、まちづくりの
主役 です！



市民参加と協働で、
船橋をより魅力あるまちに！

船橋市の

協働の具体例のご紹介



具体例①（実行委員会）

ふなばしミュージックストリート

船橋最大級の音楽イベント「ふなばしミュージックストリート」
ミュージシャンや地元企業、行政が「音楽でまちを元気に！」という共通の目的に向かって連携。



具体例②（事業協力） ふなばしエコカレッジ事業

自然環境を中心に、環境に関するテーマを幅広く学び、生物多様性に関する取組のリーダーや市民団体の後継者などを育成し、地域における継続的な環境保全活動を促進していきます。

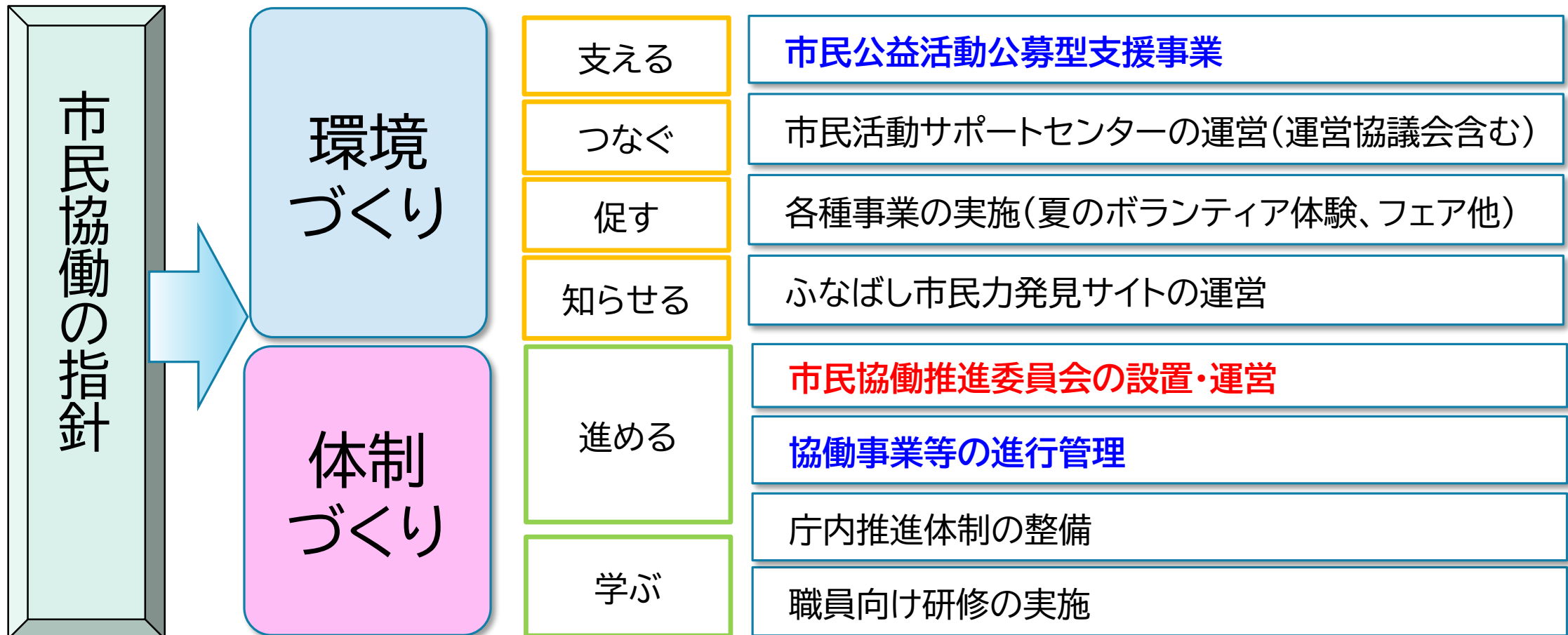
市民活動団体や大学などの協力のもと、体系的かつ実践的に学ぶための講座を実施。



2.当市の取組みについて



市民参加と協働の施策概要について

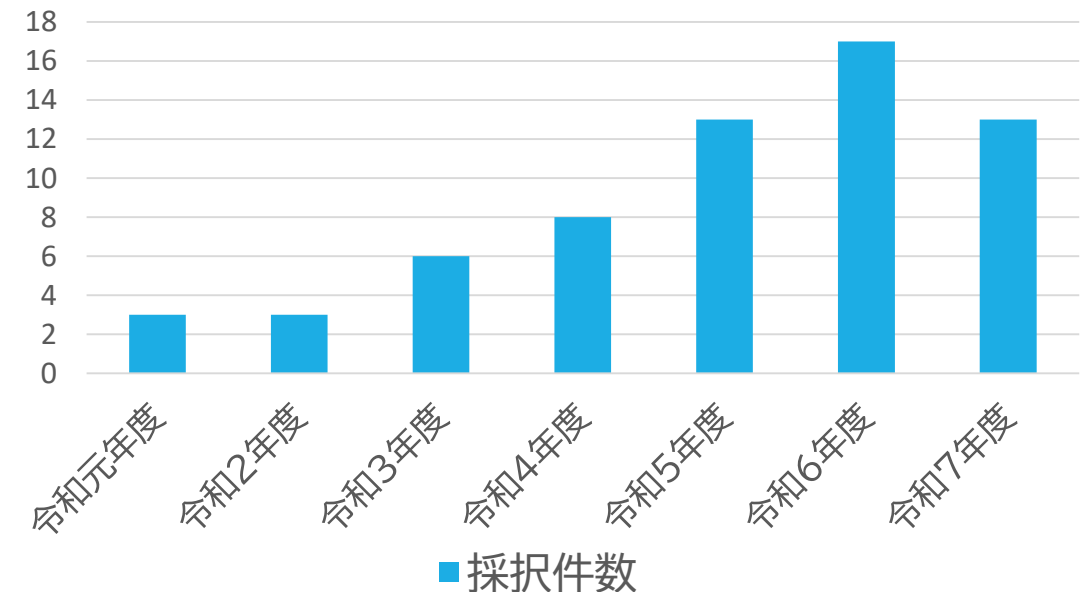
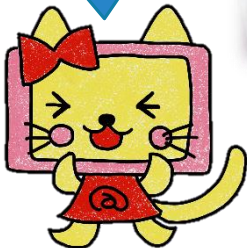


市民公益活動公募型支援事業の実施



団体から提案のあった事業のうち、
公益性などが認められたものに対し
経費の一部を支援する制度。(補助金)

令和6年度
事業実施は
17団体！

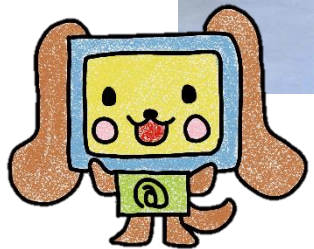


市民活動サポートセンターの運営

市民活動サポートセンターとは…

市民活動団体やこれから市民活動を始めたい方に、活動や交流のための場を提供しています。

登録団体数は
408件！
(R6.3月末時点)



所在地：フェイスビル5階



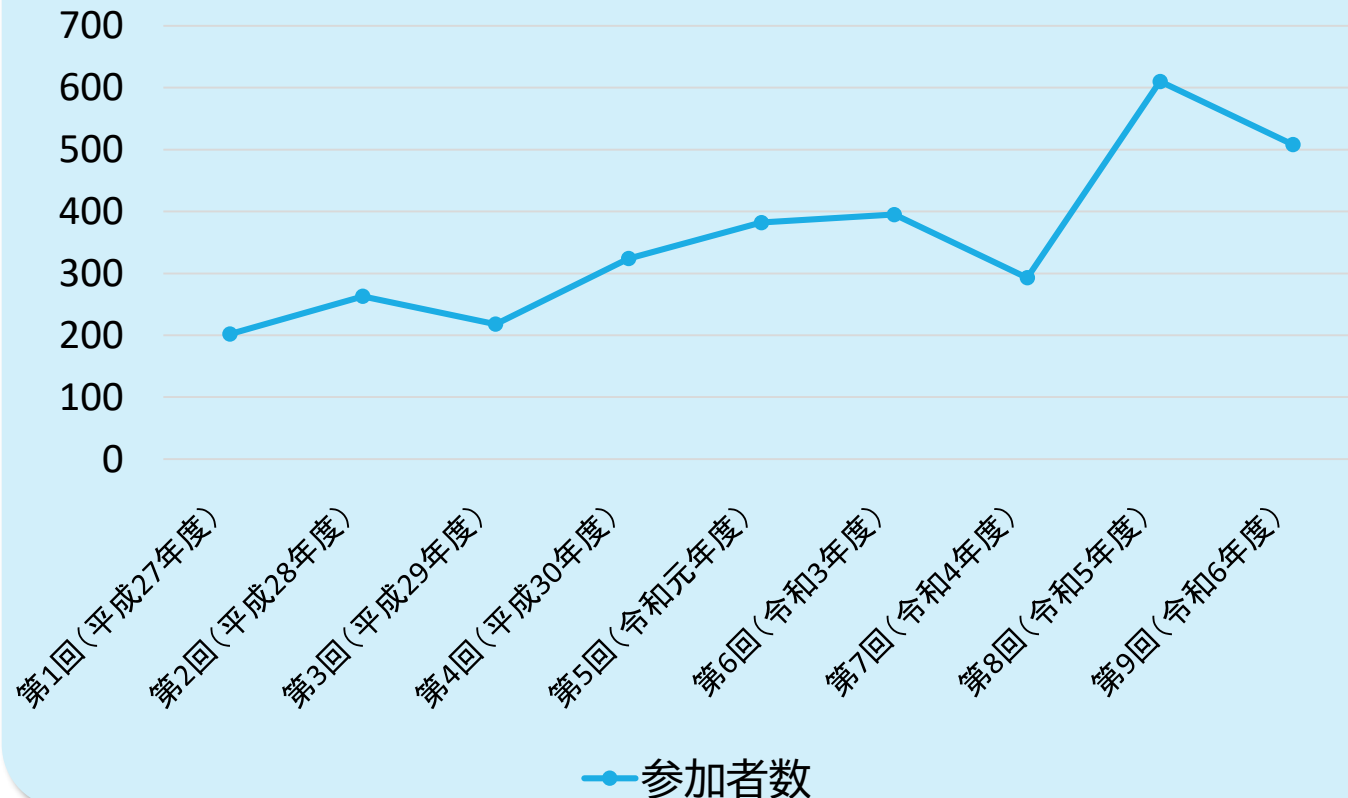
サポートセンター登録団体の活動例

- ・船橋駅周辺のゴミ拾い
- ・野良猫被害の減少を目的とした地域猫活動
- ・地球温暖化防止のため、出前講座やイベントの実施
- ・ホタルの生息調査と環境整備
- ・里山や緑地の保全活動



ふなばし夏のボランティア体験事業

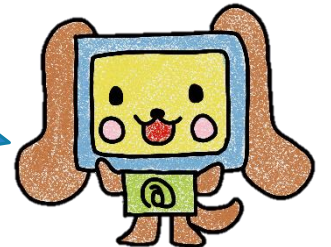
参加者数の推移



中学生以上の生徒・学生が市内の団体や福祉施設、公共施設などでボランティアを体験できる事業。



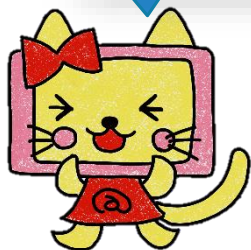
毎年たくさんの
学生が参加！



ふなばし市民活動フェアの開催



令和6年度
参加団体は
72団体！



市内の市民活動に触れてもらい、参加のきっかけとしてもらうイベント。

来場者数 560名

【実施企画】

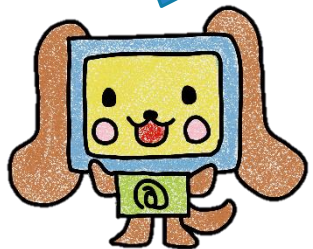
- ・パネル展示
- ・ブース出展
- ・パフォーマンス
- ・特別企画

ふなばし市民力発見サイトの運営

市内で活動する団体や個人の情報を発信するポータルサイト



登録ユーザー数は
576件!
(R6.3月末時点)



<発信される情報>

- プロフィール、活動内容
- イベント情報
- 会員募集、ボランティア募集

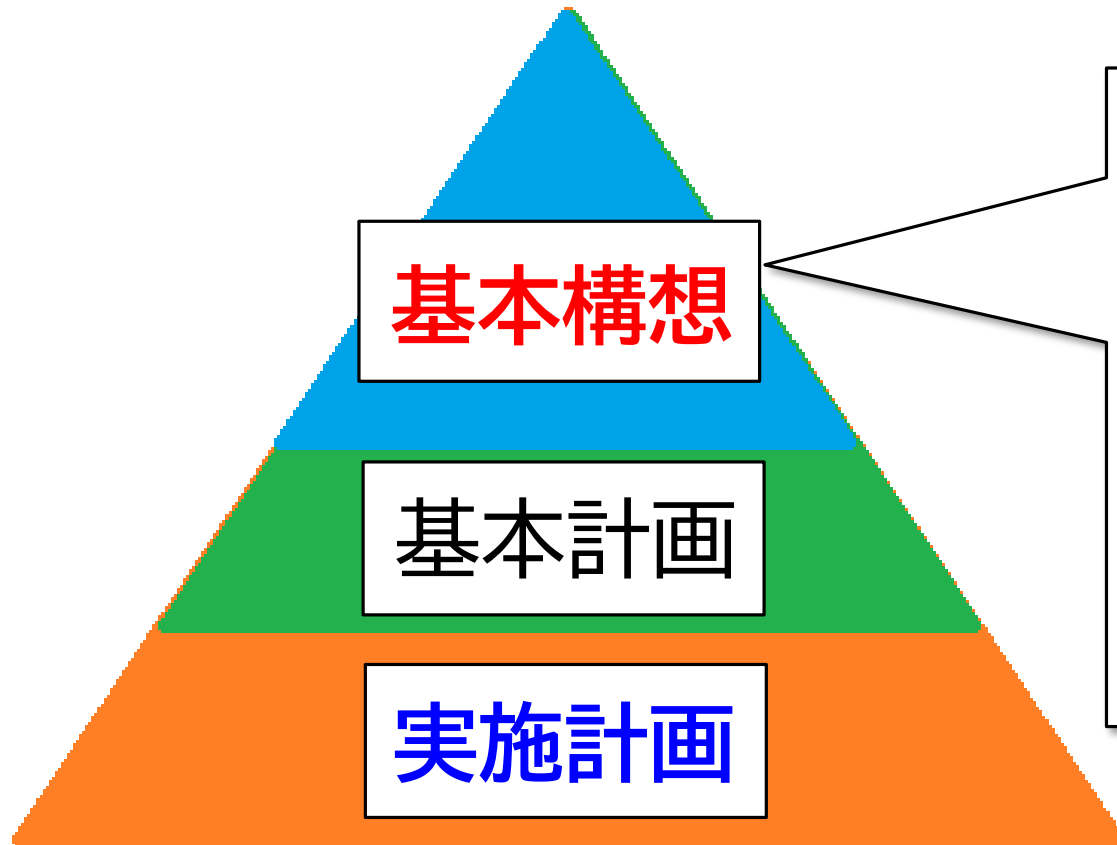
3. 当市の各現況について



船橋市の

協働・市民活動の位置づけ

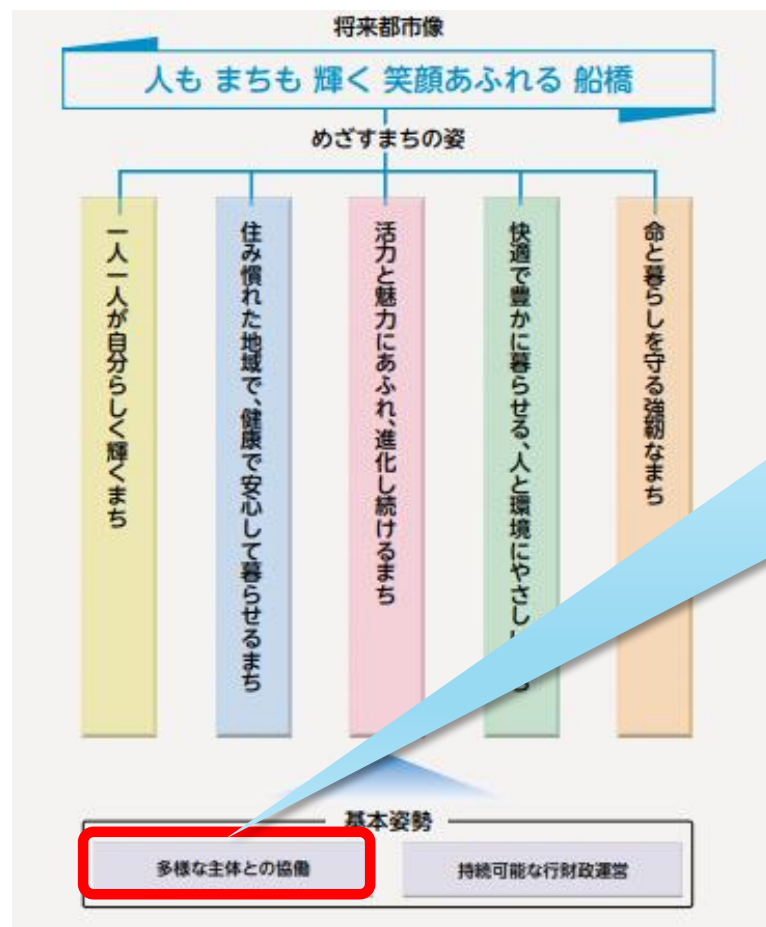
第3次船橋市総合計画 ～基本構想～



将来の本市のあるべき姿を示し、まちづくりの基本的な方向性を示すもの

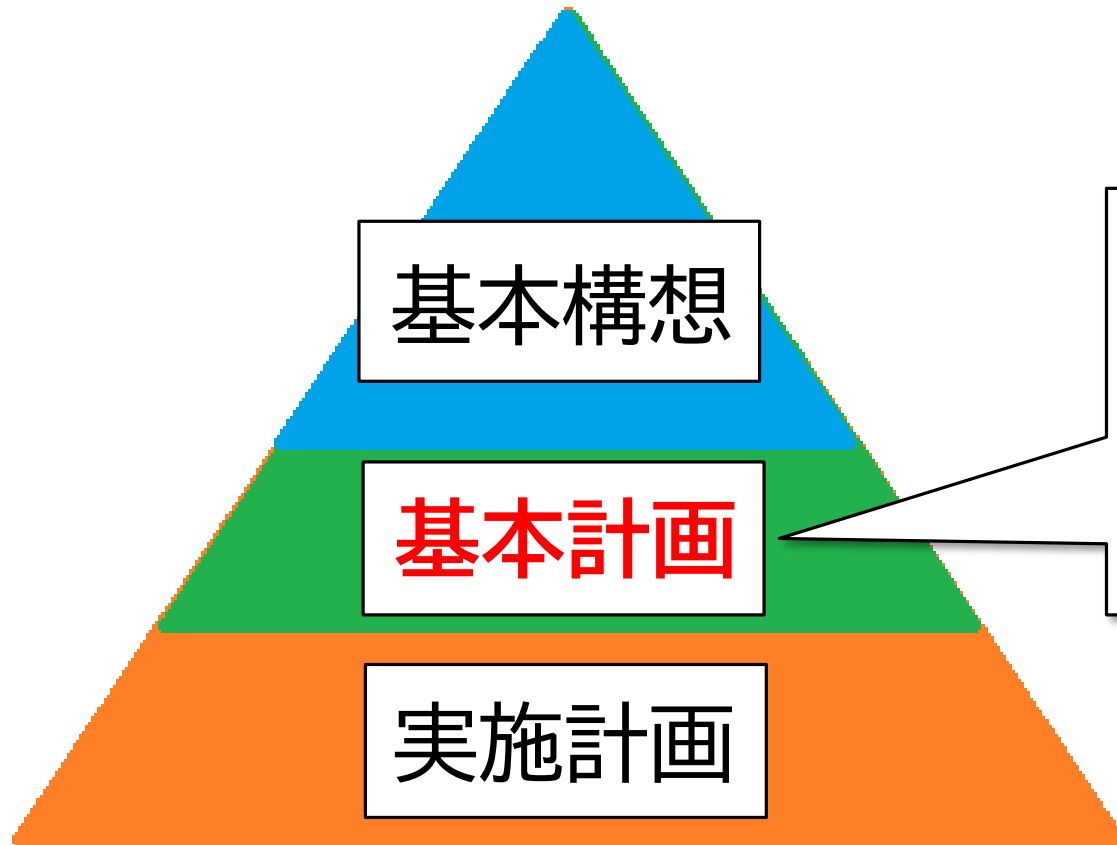
- 将来都市像
- めざすまちの姿
- 基本姿勢

基本構想 における位置づけ



「多様な主体との協働」は
基本姿勢としての位置づけ

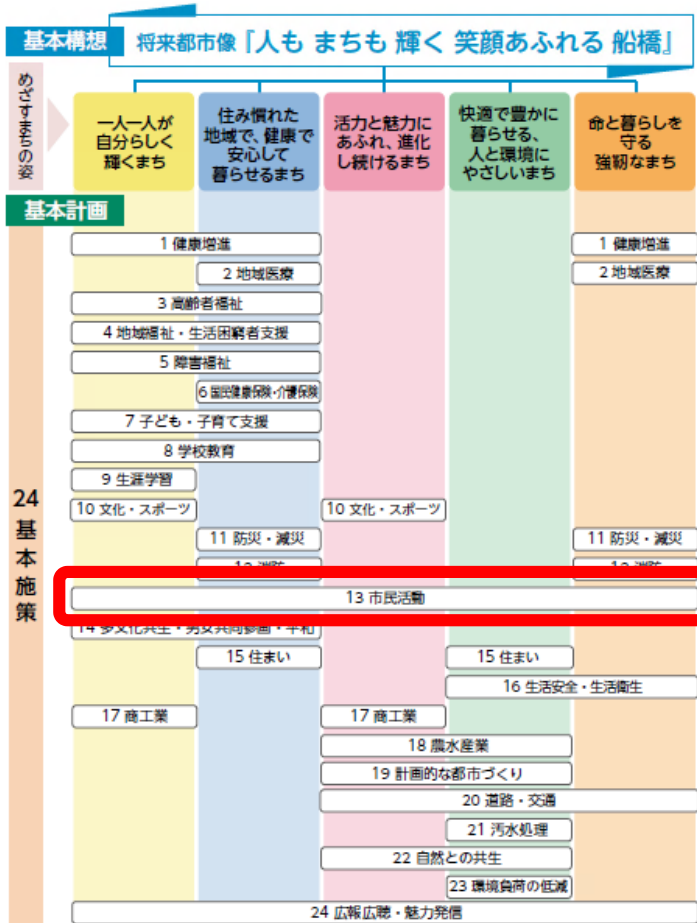
第3次船橋市総合計画 ～基本計画～



基本構想を実現するための基本的な
施策を体系的に定めるもの

24の施策

基本計画 における位置づけ



「13 市民活動」は
横断的な分野の位置づけ

第3次船橋市総合計画

～基本施策～

13

市民活動

本市では、町会・自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、学校PTA等の地域団体や、NPO法人等の市民団体などが、主体的で活発な活動を行っています。こうした市民の力を最大限に活かすことができるよう、各地域の特色や特性を踏まえた市民同士の主体的な活動を促進するとともに、まちづくりへの参加の機会を支援する必要があります。

施策の方向

市民が環境問題や高齢者への支援、子供の安全など共通の目的に向かって取り組む活動に参加できるよう、多様な主体が活動しやすい環境づくりや意識の啓発などを行います。

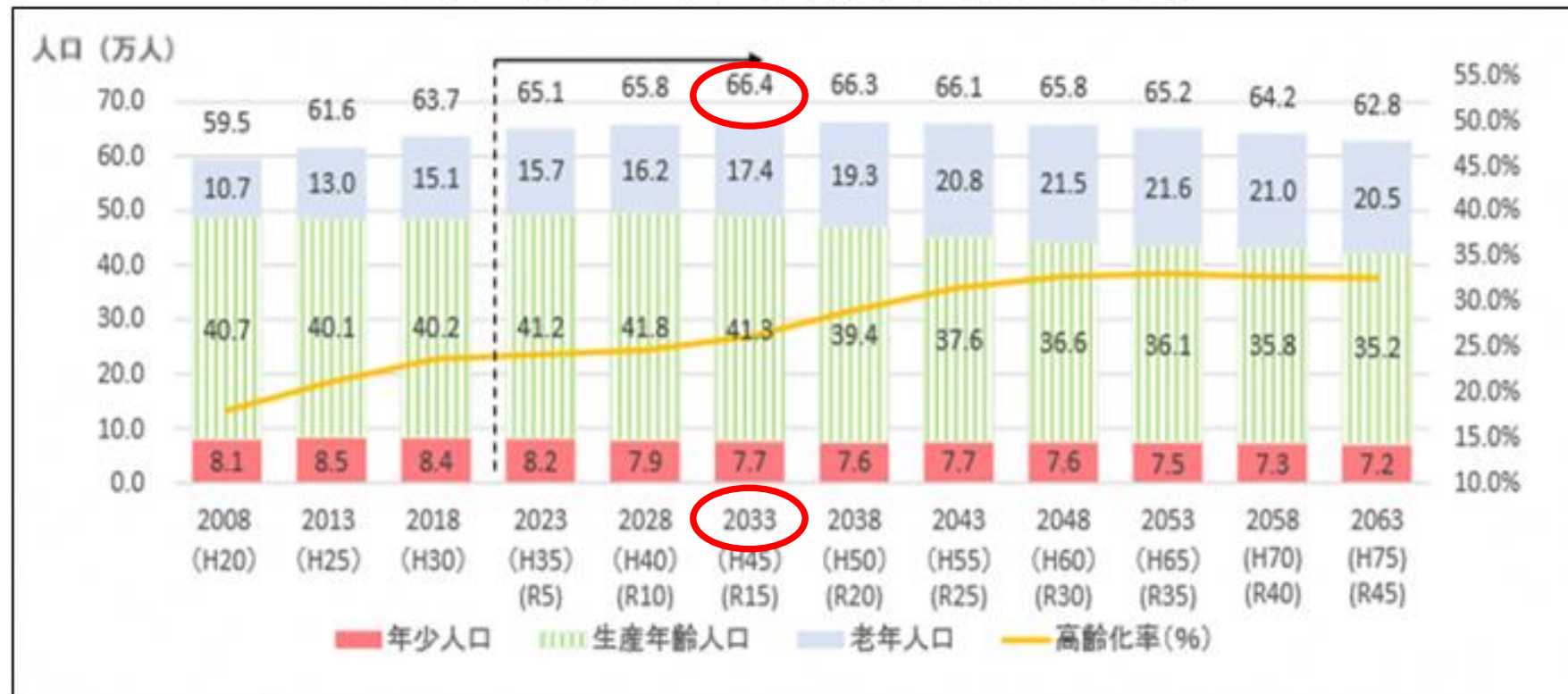


船橋市の

協働を取り巻く環境と市民意識について

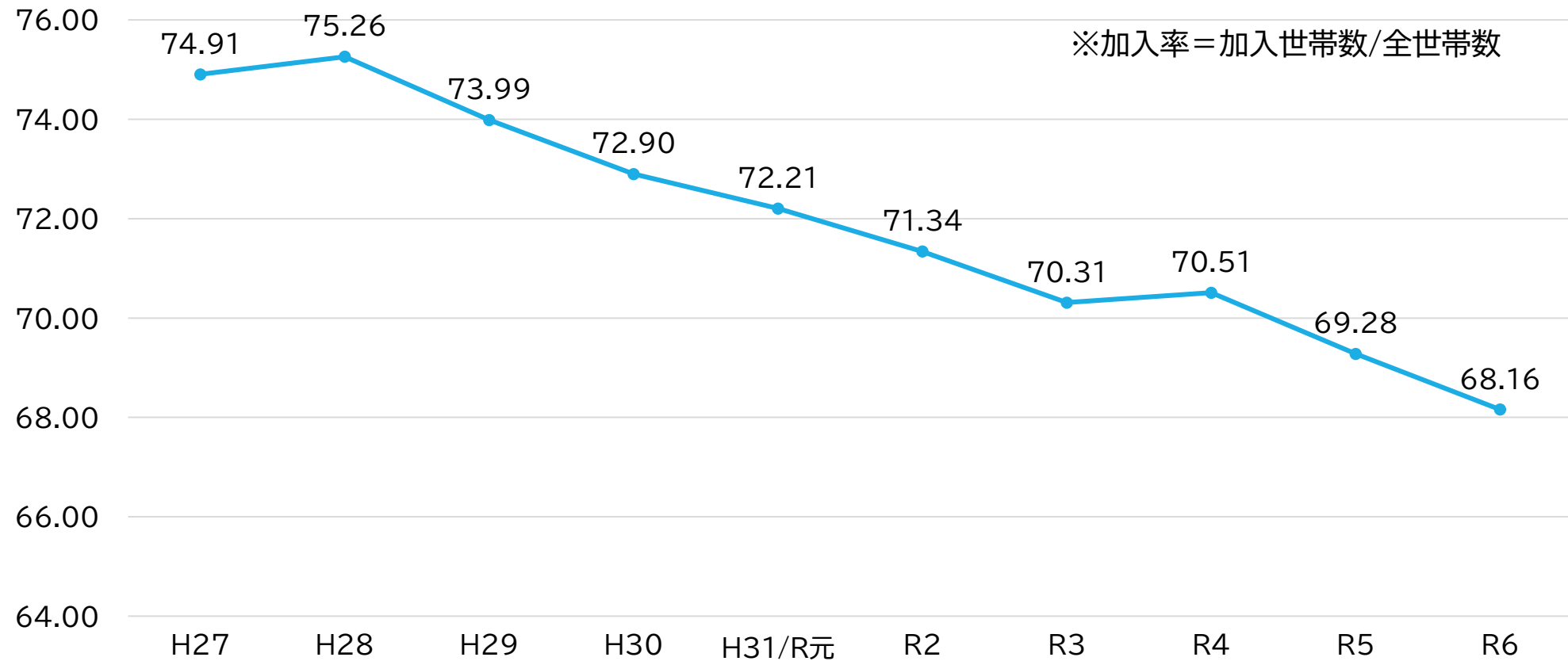
船橋市の人口推計について

図表8 総人口・年齢3区分別人口の将来人口推計

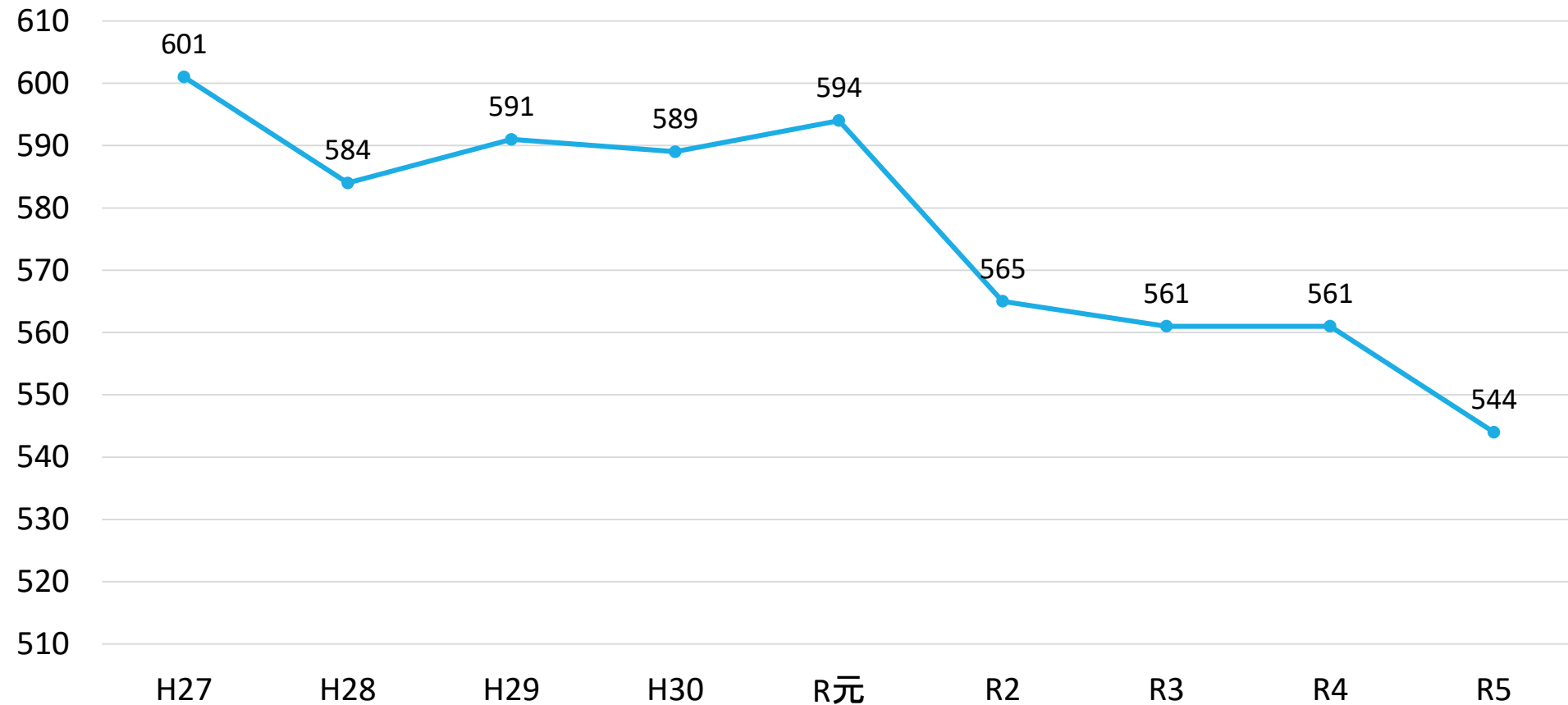


出所：人口推計調査報告書（令和元（2019）年5月）

町会・自治会加入率の推移

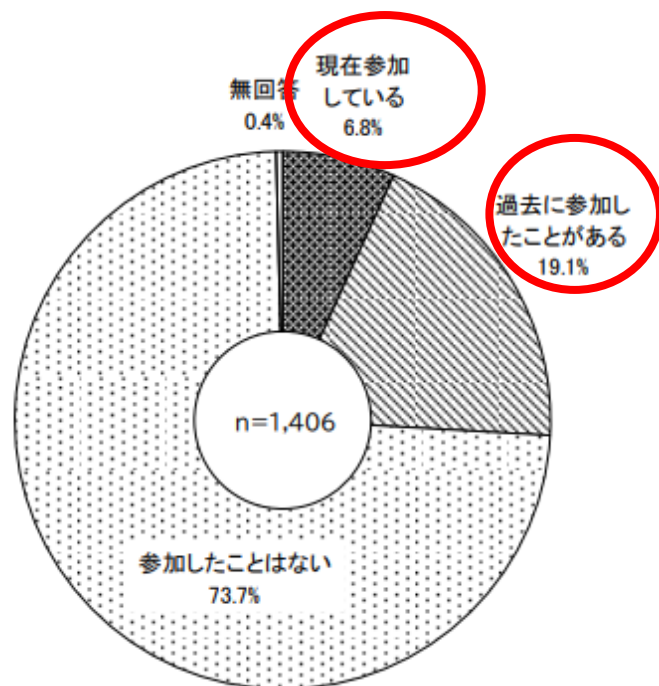


ふなばし市民力発見サイト登録団体数の推移



「市民活動・ボランティア」に係る 市民意識の現状① ～令和5年度市民意識調査より～

問. あなたはボランティアや市民活動をしていますか。またはしたことがありますか。
(n=1,406)

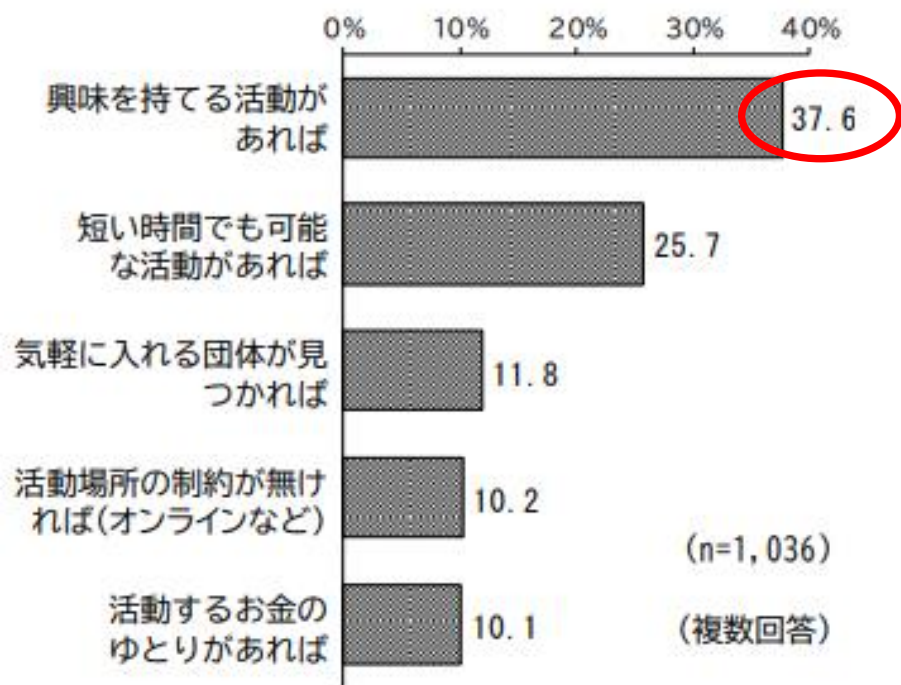


「現在参加している」は**6.8%**、
「過去に参加したことがある」を
合わせると**2割**を超えている。

「市民活動・ボランティア」に係る 市民意識の現状② ～令和5年度市民意識調査より～

問. どのような条件・状況になればボランティアや市民活動に参加したいと思いますか。

※現在参加していない、または参加したことがないと答えた人を対象

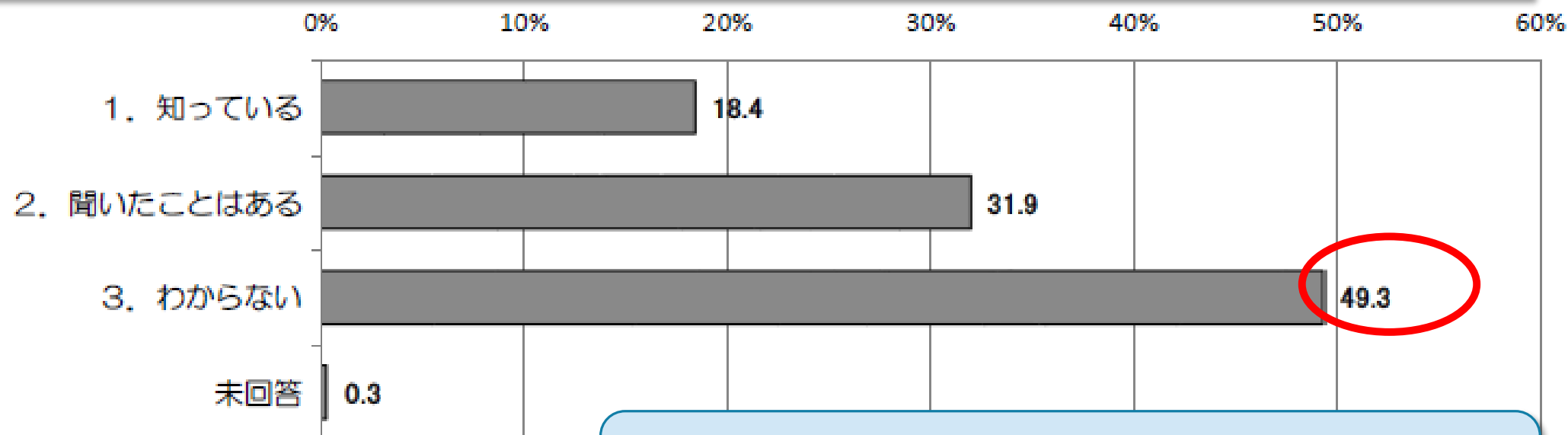


「興味を持てる活動があれば」
との回答が4割近くを占める。

「協働」に係る市民意識の現状①

～令和6年度第2回市政モニター調査より～

問. 協働の言葉の意味や概念を知っていましたか。(1つ選択)(n=288)

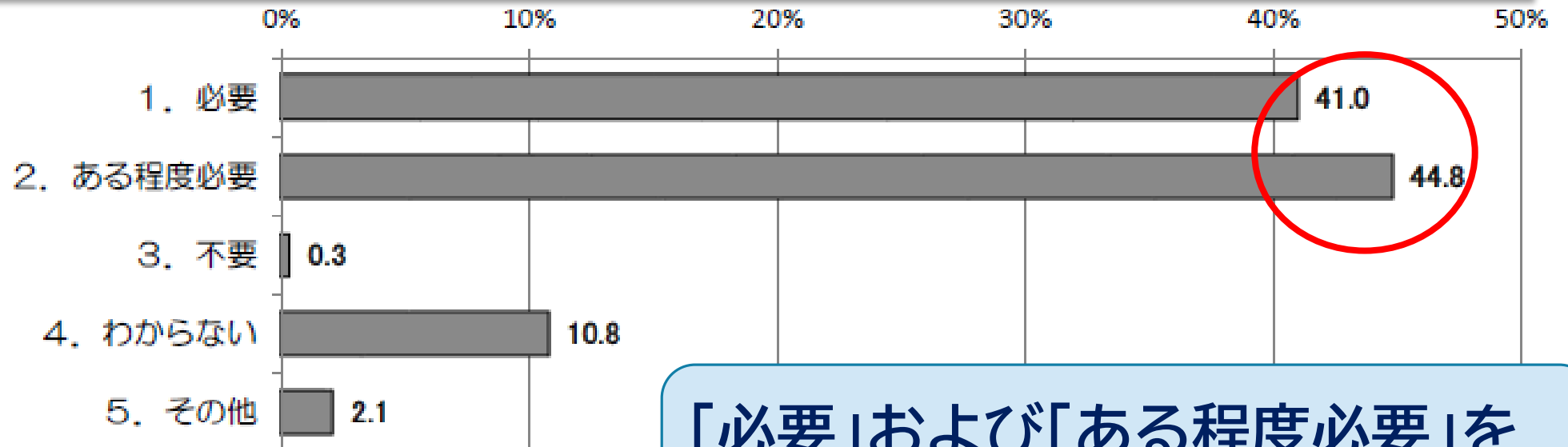


「わからない」と回答した人が**5割弱**

「協働」に係る市民意識の現状②

～令和6年度第2回市政モニター調査より～

問. 今後のまちづくりにおいて「協働」は必要なものと考えますか。(1つ選択)(n=288)



「必要」および「ある程度必要」を合わせると8割を超えている。

船橋市の

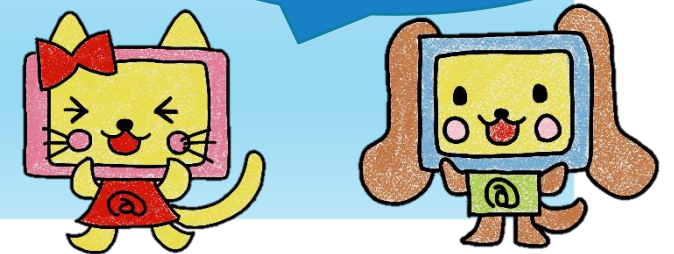
協働事業等の調査結果について



市政への参画と協働事業の概況について

- ・市政への参画 **47**件
- ・協働事業 **250**件

※詳細は別紙



4. 現行指針の課題と 今後の協働推進について



現行指針の課題について

課題①

協働を進める方策が描かれていない

現行指針の課題について②

課題②

前回改定以降の**社会背景の変化や
協働の最新動向が反映されていない**

現行指針の改定の方方向性について

指針改定

- ・ 協働推進の目指す方向性と方策を示す
- ・ 環境変化を踏まえてアップデートする

今後の協働推進の3つの目指す方向性

- ①市民力を生かす
- ②市民力を繋ぐ
- ③協働の質を高める

船橋市の市民協働の目指す姿

